

**KOMATSU**

## 職域の創造と支援機関との連携

コマツ本社人事部ビジネスクリエーションセンター

坂田 修平

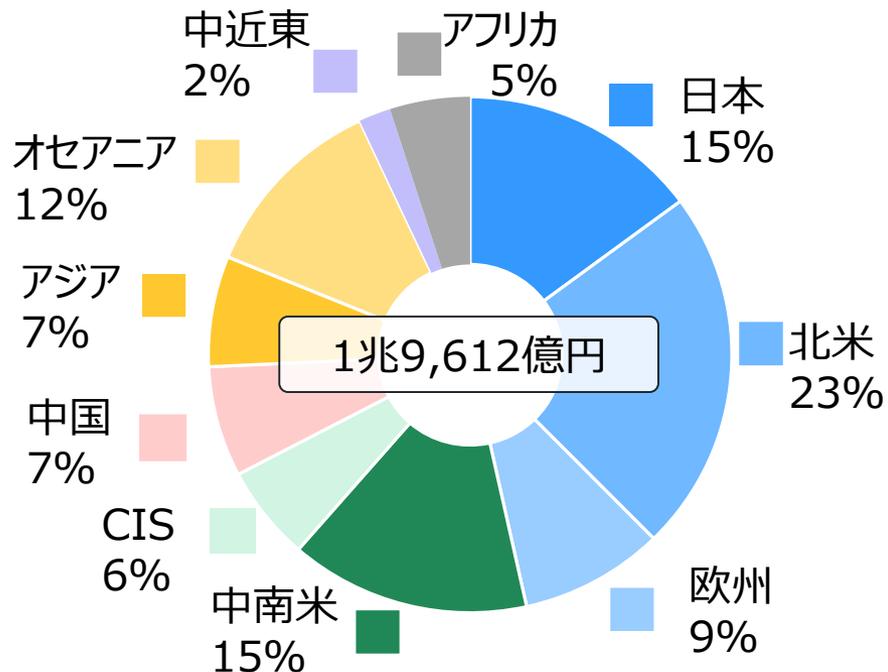
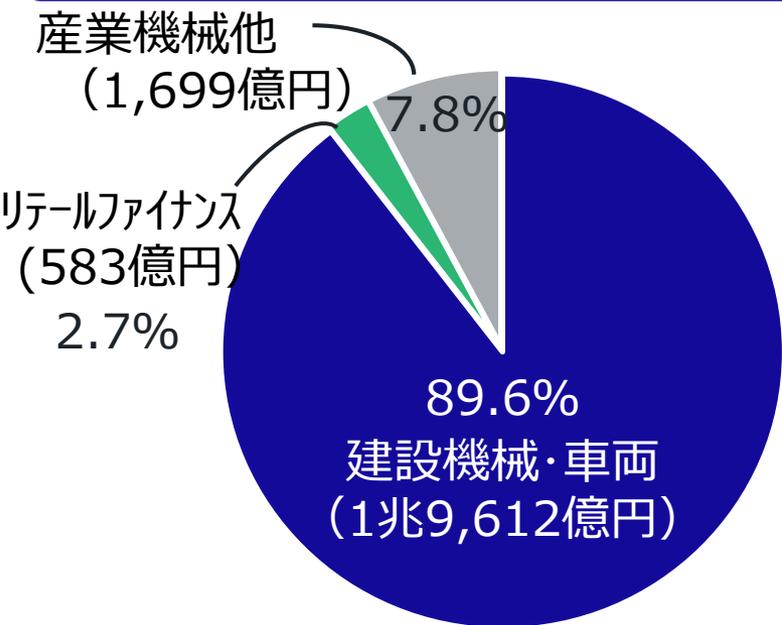
2021年11月10日

# 1. コマツの概要 (2021年3月実績)

- ・設立 : 1921年5月13日
- ・連結売上高 : 2兆1,895億円
- ・営業利益 : 1,673億円
- ・総資産 : 3兆7,848億円
- ・連結子会社 : 212社  
(日本) 12社 (海外) 200社
- ・連結従業員数 : 61,564人 (社員の約68%は外国籍)  
単独 : 11,795人

事業別の売上高\*構成

建設機械・車両事業の地域別売上高\*構成



\*売上高は外部顧客向け (セグメント間取引消去後) ベース

## 2. 主要商品（建設・鉱山機械）

建設・鉱山機械：世界2位（インフラ開発や都市化の促進。鉱山資源の採掘）



ブルドーザー



油圧ショベル  
（クローラー式）



油圧ショベル  
（タイヤ式）



ホイールローダー



ダンプトラック



アーティキュレート  
ダンプトラック



モーターグレーダー



フォークリフト  
（バッテリー式）

### 3. コマツの障がい者雇用

#### コマツ障がい者雇用（2007年当時）

障がい者の**法定雇用率1.8%**に対し、



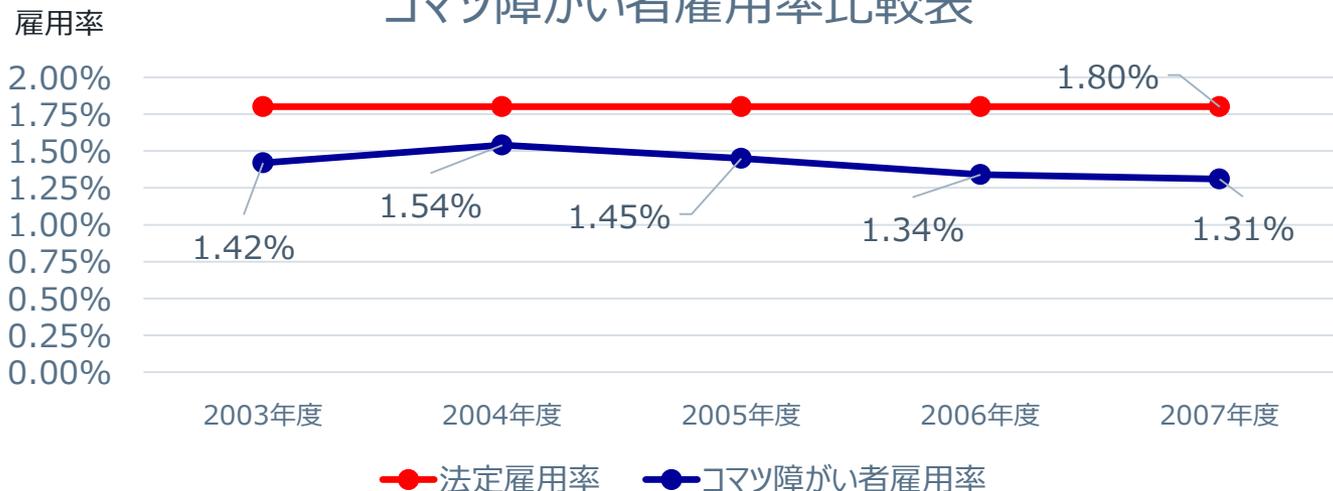
コマツ障がい者雇用（内訳）は

- ・障がい者雇用率 **1.31%**
- ・障がい者雇用数 **87名** (△32名)

※身体障がい者のみ雇用していた

所轄のハローワークから指導を受け、障がい者雇用の促進のアドバイスとして、「**特例子会社の設立**」と「**知的障がい者の採用**」

コマツ障がい者雇用率比較表



【参考】

1000名以上の民間企業  
障がい者雇用

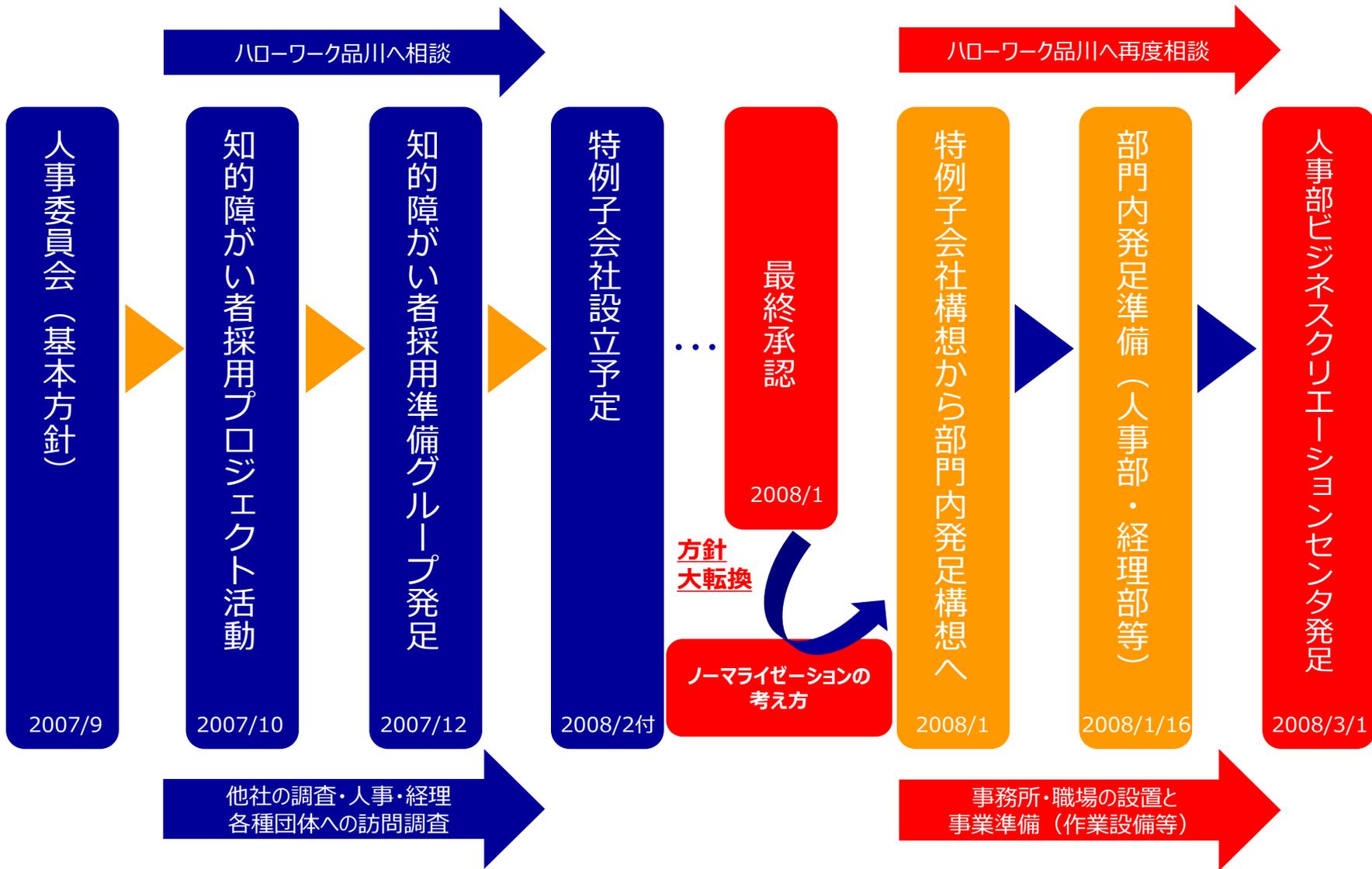
・障がい者平均雇用率

**1.74%**

・法定雇用率達成企業割合

**40.1%**

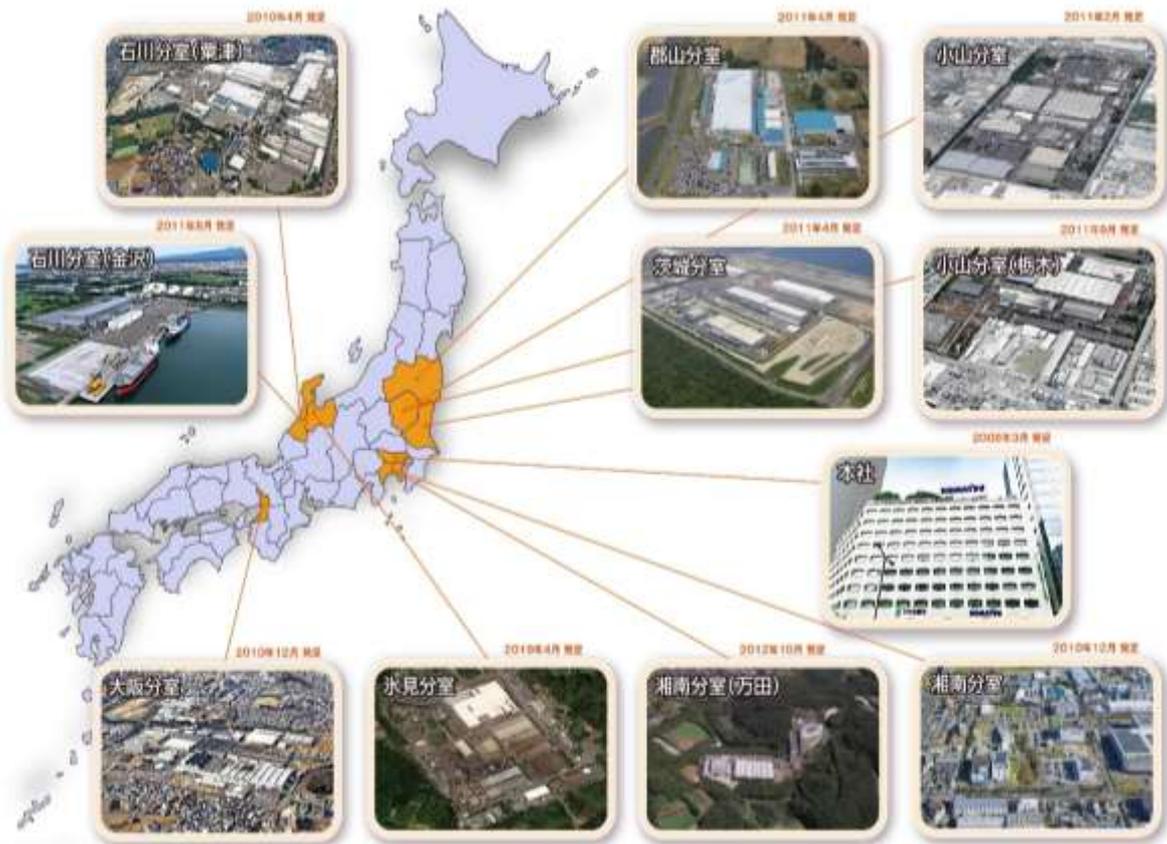
# 4. 人事部ビジネスクリエーションセンタの発足



# 5. 人事部ビジネスクリエーションセンタの紹介

## BCC全分室(所在地)

人事部ビジネスクリエーションセンタ = 略称BCC



2021年4月1日時点

項目	詳細
拠点数	11拠点
在籍数	
①指導員数	28名
②管理スタッフ	4名
③BCCメンバ	156名
男女比	男性124名 女性 32名
年齢構成 (BCCメンバ)	18~52歳
平均年齢 (BCCメンバ)	25.4歳
平均勤続年数	6.5年
定着率	79.0%

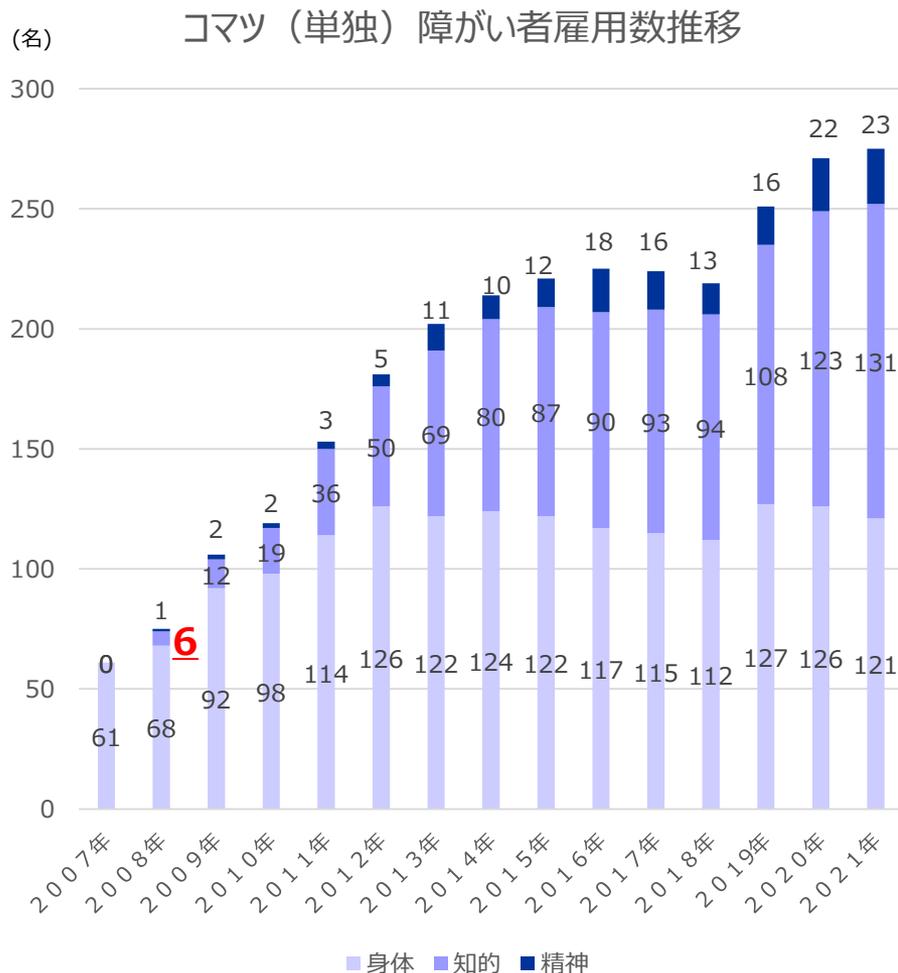
## 6. 人事部ビジネスクリエーションセンタの人員表

現在の人事部ビジネスクリエーションセンタの人員表（2021年4月1日時点）  
（知的障がい者および発達障がい者中心に雇用を拡大）

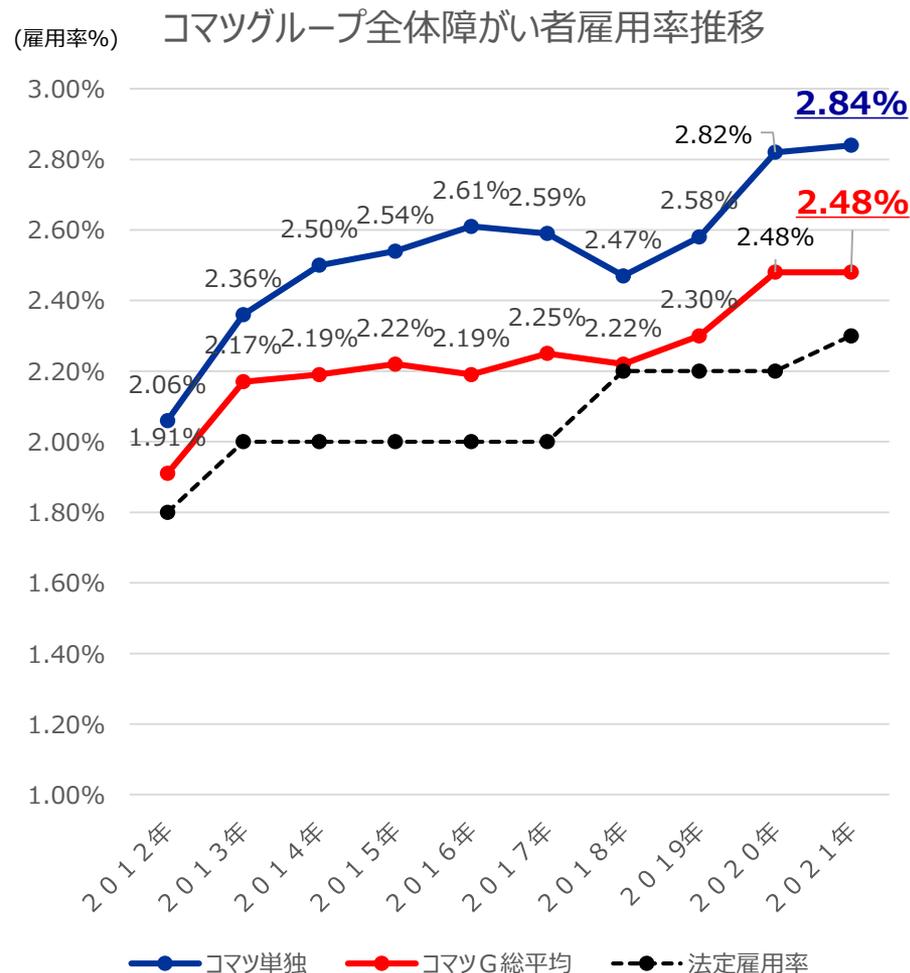
※（ ）内は職業重度判定者数

事業所	在籍	21新入社員	合計	指導員	発足
本社	23(6)	0	23(6)	3	2008年 3月
石川分室	18(1)	2	20(1)	4	2010年 4月
〃（金沢）	7(2)	1	8(2)	3	2011年 8月
大阪分室	18(5)	2	20(5)	3	2010年12月
茨城分室	12(4)	1	13(4)	2	2011年 4月
湘南分室	10(2)	0	10(2)	2	2010年12月
〃（万田）	6(3)	0	6(3)	3	2012年10月
小山分室	26(6)	3	29(6)	2	2011年 2月
〃（栃木）	9	1	10	1	2011年 9月
郡山分室	7(4)	1	8(4)	3	2011年 4月
氷見分室	7(3)	2	9(3)	2	2019年 4月
合計	143(36)	13	156(36)	28	

# 7. 人事部ビジネスクリエーションセンターができたことによるコマツの障がい者雇用



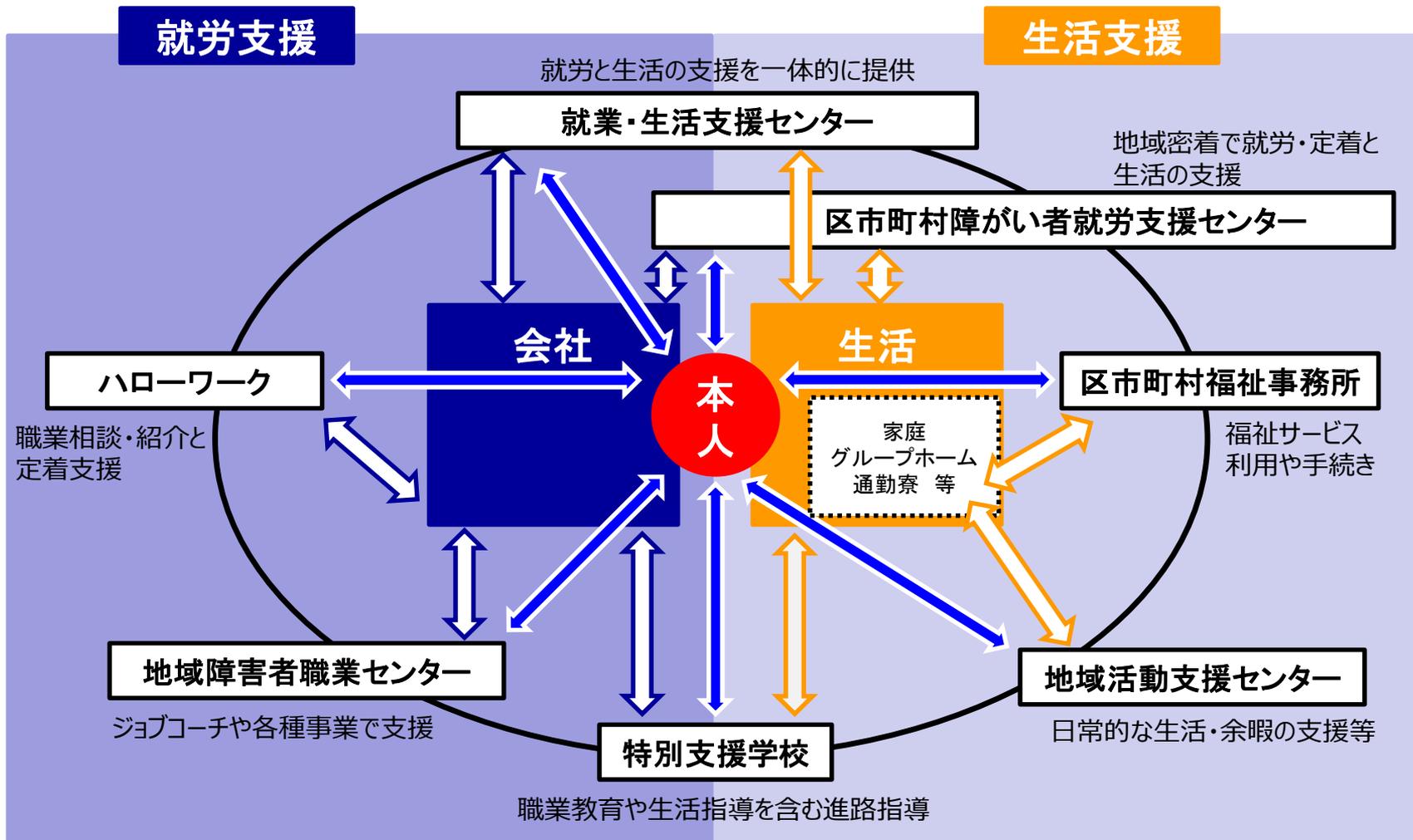
※人員数は在籍者数ベース  
 ※2019年4月KCX吸収合併



※2012年3月よりグループ算定特例を申請

上記グラフ共に各年6月1日時点

# 8. 知的・発達障がい者の就労支援・生活支援の体制



## 9. 支援者（WEL'S TOKYO様）との連携

発足当初は就労支援、生活支援ともに各場面で障がい者雇用のノウハウを教えていただき、ご尽力いただいていた。

### 現在

#### 1) 生活支援の相談

BCCメンバの日常生活内でのトラブルを相談し、問題解決のために家庭環境の調整、ケース会議の開催、アドバイス（法的なものも含めて）を支援していただいている。

（例）相談内容・・・金銭問題、人間関係、家庭環境など

#### 2) 教育および研修

##### ① コミュニケーション研修（BCCメンバへ）

コミュニケーション能力を向上させるため、WEL'S TOKYO様に研修を行っていただいた。

##### ② 指導員への研修

BCC発足当時からコマツの指導員会議に参加していただき、「障がい者とは」から始まり、各分室の個別の案件を親身になって相談にのっていただいている。

#### 3) 企業間との交流

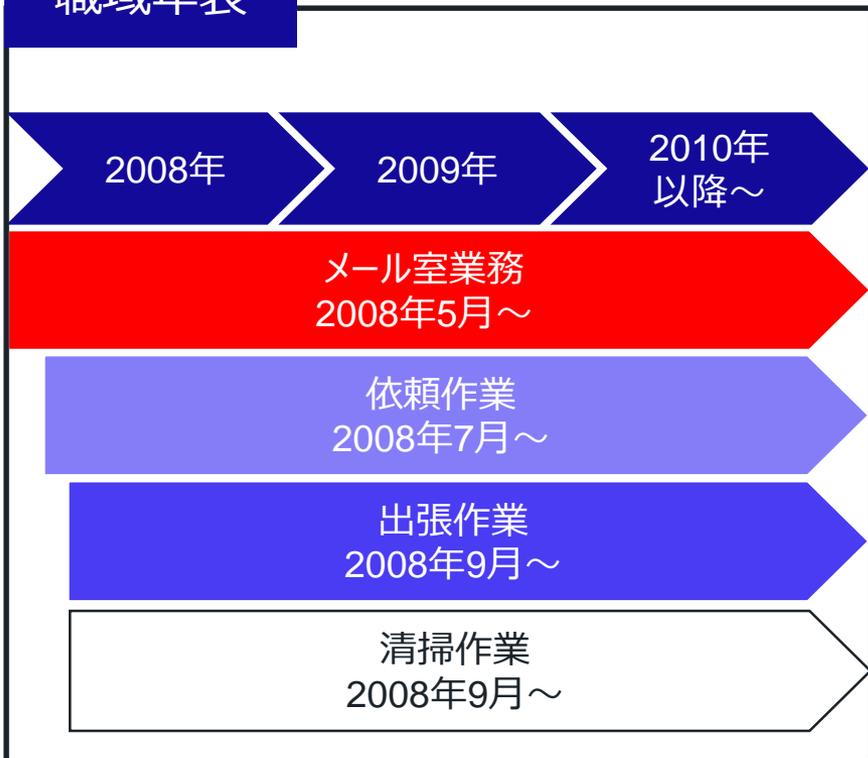
障がい者雇用を推進している、または推進しようとしている会社を紹介していただき、情報共有の場を提供していただいている。

そのノウハウを自社で蓄積し、現在自分たちでも問題解決等ができるよう心掛けている。

# 10. 職域の開拓 (BCC本社)



## 職域年表



発足前、グループ会社が行っていたメール室業務を  
コマツBCCに移行し、その実績が認められ、職域が  
徐々に広がり、現在の職域に繋がる

現在の職域一覧 (一部)

No	項目	作業概要
1	日直作業	ハスラー 器の日付確認、郵袋セット、1F郵便受け回収・仕分け
2	月締め (月計)	ハスラーの集計 (月の初めに前月分)
3	郵便物 (受け取り)	普通郵便仕分け
4		受け取り
5	書留 (受け取り)	追跡番号等の入力・保管ボックスで管理
6		宛先部署への連絡・渡し
7		受け取り
8	レターパック (受け取り)	赤レターパックのコピー
9	速達 (受け取り)	P.M届いたものは直ぐ各部署に配達 (経理部以外)
10	書留 (差出)	受け取り (差出人への控え伝票のコピーと受け取り印)
11		普通・速達郵便
12	ハスラーかけ	特別記録
13		書留類
14	別納	スタンプ押し
15	郵便局	郵便物を郵便局にお届け
16	宅急便 (朝礼後)	ヤマト便 (朝礼後) ; 宅急便とその伝票の数の確認,控え伝票の貼り付け
17		受け取り
18	宅急便	仕分け ; 宛先を確認しながら届け先の階数を伝票に記入、階数ごとにまとめておく ※控え伝票がない場合は伝票のコピーをする
19		配達 ; 手に持つことができない大きく重い荷物(はKCS)が配達、それ以外はBCCでお届け
20	社内便 (受け取り)	写真撮影 (荷姿と開封後の中の書類をざっくり撮影)
21		社内便はメール室内ボックスへ仕分ける
22	集配準備	2人1組でボックスにある社内便を確認しながら部門ごとの袋に入れる
23		全フロアを3つに分け3台の台車で集配
24		集配後、2人で仕分け作業
25	社内便発送	本社以外の各事業所の書類の発送準備。袋詰め・箱詰め作業
26		社内書留 ; 受け取り~発送までの作業
27	ボックス確認	メール室内ボックスの確認
28	アスクル	配達 ; 控え伝票を添付してお届け
29	コピー用紙	配達
30	トナー交換	コマツ宛ては交換、それ以外はお届けのみ
31		職場の指示に従って
32		職場の指示に従って
33	各職場へ出張	職場の指示に従って
34		職場の指示に従って
35		職場の指示に従って
36		職場の指示に従って
37	屋上清掃	喫煙所・庭園清掃
38	コマツビル外周	拭き
39	グリーンハウス	拭き・モップ掛け・椅子の移動
40	リフレッシュルーム	拭き・モップ掛け・拭き
41	エレベーター周り	拭き・クイックル掛け
42	B.C.C職場	メール室・更衣室・作業部屋・執務室の清掃
43	集塵室	拭き・モップ掛け
44	大理石	拭き
45	4F~10F執務室	タービー掛け・拭き・クイックル掛け・モップ掛け
46	1Fロビー	拭き
47	ゆうゆうセンタ	掃除機掛け・拭き
48	〇〇センタ	掃除機掛け・拭き
49	語学教室	拭き
50	〇〇部会議室	拭き・拭き・タービー掛け
51	〇〇室	拭き・拭き・クイックルワイパー
52	ユニオン会議室	掃除機・拭き (マイベットの)
53	〇〇〇会議室	掃除機・拭き
54	〇〇〇執務室	タービー掛け・シュレッダー・リサイクルボックス
55	女子更衣室	拭き・クイックル掛け
56	観葉植物	葉のほこりとり
57	郵便受け	ボックス拭き (マイベットの)
58	〇〇〇〇G	伝票糊付け
59	〇〇〇〇補助	シュレッダー・リサイクルボックス
60	〇〇〇〇室	シュレッダー・リサイクルボックス・拭き
61	リサイクルボックス	回収・分別
62	IDカード	IDカードの発行・発送
63	〇〇〇〇絵与明細	宛名シール貼り・仕分け・封入封かん
64	本社給与明細	仕分け・配達
65	書類仕分け・発送	仕分け・封入封かん・発送
66	エコセップ	回収・分別
67	TOEIC準備	試験会場行き書類 3~4種類の配布
68	ソフトボール用具	ユニオンからグループ・バット・ミット・ボールの清掃
69	グループ会社出向	集配、発送、レイアウト等

# 11. 職域の風景 (BCC本社)

人事部ビジネススクエーションセンタのスローガン

1. みんなで楽しく、やりがいを持って働ける職場の創造
2. 明るくあいさつをして、社員の皆さんに爽やかに喜ばれる存在でありたい
3. 社員のみなさんの緑の下の力持ちになりたい
4. 遅くても確実に業務をこなし信頼を得たい
5. 社員のみなさんのサービス向上に努めたい

## 清掃作業の一部 (共有スペース、屋上庭園)



## メール便の仕分け 発送作業



## 依頼作業



## 出張業務



## 12. BCC郡山分室の発足準備

### 郡山工場に分室を発足するにあたっての懸念事項

#### ①職域の確保

郡山工場自体、障がい者雇用（身体障がい者）が進んでいたため、新たな安全の確認・確保ができる職場や軽作業、継続的な仕事量の確保が難しい。

#### ②指導員の選出

工場自体が大きい工場ではないので、人員も少ない。その中で人選が難しい。

#### ③採用

知的障がい者の採用は行ってこなかったため、採用方法が分からない。

### 解決案

①は②を人選することによって大きく変わってくる可能性がある。生産工場なので、仕事は「現場」にするか「間接」か。

②指導員の選出は影響力、工場の知識、歴史を隅々まで分かっているものがベスト。

③採用は所轄のハローワークに相談。

### それらを踏まえて

身体障がい者（聴覚を中心）を職場に定着させ、その実績がある生産現場課長（その当時は技能センタ所長）をBCC指導員として受入れ、①と②を解決した。また、採用に関しては、BCC本社の取組みを参考にし、ハローワークに相談。特別支援学校、職業訓練校を紹介していただき、採用活動を行った。

## 13. BCC郡山分室の発足

### 発足

- 1) 立上げ日 2011年4月1日
- 2) 採用数2名
- 3) 指導員1名
- 4) 仕事内容
  - ①サイドプレートのシール入れ
  - ②プレートのバリ取り
  - ③ボルトの塗装剥がし
  - ④総務の依頼作業（配布物の確認と配達）

### 適性と特性の確認

通常、製造現場で行う作業を（上記①から③）BCC事務所に持ち込んで、まずは適性の確認を行った。その結果、Aさんが①から③の仕事を現場で行い、Mさんが④の総務の依頼作業を行うことになった。

### 理由として

- ・Aさんは作業能力（生産性）は低いが、継続性があり、同一作業に向いている。  
また、コミュニケーション能力も高く、報告・連絡・相談が可能。
- ・Mさんは、作業能力（生産性）が高いが、コミュニケーション能力が低い（対人恐怖症、自閉症）ので、指導員の目が届く、事務所内での作業に適している。

# 14. BCC郡山分室の職域拡大に向けて

## 職域拡大

BCCメンバを採用するにあたり、職域拡大が大前提である。

そこで、

- ①工場全体で行っている改善プロジェクト活動に加わり、職域の拡大（間接作業）を行っていく。
- ②製造現場での職域拡大（ターゲット職場の洗い出し）
  - ・ピッキング関係の職場
  - ・サブ組立の職場
  - ・開梱作業および梱包作業職場

## 結果

2021年6月現在、8名のBCCメンバが在籍

間接作業  
(一部)



現場作業  
(一部)

